



KUMAMOTO

GREEN Rotary-Club

Kumamoto green rotary·club district 2720 rotary international

The Weekly Bulletin

ロータリー：
変化をもたらす

2017~2018年度テーマ

国際ロータリー 「変化をもたらす」 R.I.会長 イアンH.S.ライズリー

地区方針 「ロータリーを奨励し、ロータリーを楽しもう」 R.I. 2720 地区 ガバナー 永田壯一

熊本グリーンRC 「ロータリーを楽しみ、会員相互の研鑽・親睦を深めよう」 熊本グリーンRC会長 河野景治

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
 ■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
 TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：河野景治 ■幹事：中島三千代 ■会報担当：長野義文
 ■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
 TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

【2017年11月13日】

第1279回

2017-2018年度 第16回

【例 会】

★ 熊本グリーンR C・熊本北R C合同例会式次第★

日時：平成29年11月13日（月）18:30～

場所：熊本ホテルキャッスル地階「さざんか」の間

★例会（18:30）

司会荒木一之 S.A.A.（熊本グリーン）

点鐘河野景治会長（熊本グリーン）

国歌斉唱

熊本グリーンR Cの歌「友と語ろう」

来訪者紹介河野景治会長（熊本グリーン）

友情の握手

会長スピーチ河野景治会長（熊本グリーン）

〃中尾潤一会長（熊本北）

幹事報告中島三千代幹事（熊本グリーン）

出席報告山下佳介会員（熊本グリーン）

〃和田明大会員（熊本北）

委員会報告

スマイル報告仙波洋八会員（熊本グリーン）

〃和田明大会員（熊本北）

★卓話（18:50）

点鐘（19:30） 中尾潤一会長（熊本北）

★懇親会（19:40位～ 会費：3,000円）

※「懇親会」は例会終了後、下記の場所に移動して開催致します。

※「もっとも」（蜂楽饅頭の隣のビル2F）

住所：上通町5-6 村上屋ビル2F TEL：352-6438

「時代と共に変わる時間と時計の価値」

～日本に最初に時計が入って来てから今に至るまで時計の価値の変遷～

荒木一之熊本グリーンR C会員（有）セコンド社長



熊本グリーンR C 河野 景治 会長

卓話予定

11/20 「アンガーマネジメントについて」福島 和見 会員

11/27 石浦 順一 会員 担当

12/4 元美術館学芸員 井上 正敏 氏

[熊本グリーンRC ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

来訪者紹介 (河野 景治 会長)

来訪者

- ・熊本RC 立石 和裕 君
- ・熊本東南RC 佐野 茂 君、松本 繁 君、白石 繁 君、内田 信行 君

会長スピーチ (河野 景治 会長)

本日は熊本北RCクラブとの合同例会と相成っております。北クラブにおかれましては来年の市域RC新春合同例会でホストを務められますが、我がクラブにも協力依頼を頂き、先週の理事会にてその協力を決議した次第です。具体的役割分担については会員皆様に今後依頼してまいりますので宜しくご協力下さい。また、本日は熊本東南RCより多くの役員の方々がご来訪頂きました。我がクラブではオリジナルのロータリーソング「友と語ろう」を毎月第一例会にて唄っておりますが、東南RCにおかれましてもオリジナルソング作成の気運があるとの事でご来訪頂いた次第です。ところで、そのロータリーソング「友と語ろう」については何時頃から唄い始めたかクラブの記録が定かでございませんでした。調べる方策を事務局に相談、思案しておりましたら、会報に例会で唄われた曲名の記録があることに気付き、その日時を遡って調べた次第です。2012年2月12日の週報にその記録がございました。そのスマイル欄にも「今日から、グリーンロータリークラブの歌を日々、例会で歌うようになりました。その為の元歌のレコーディングを大谷楽器で行いました。合唱に選ばれたのは、上通ジェントルマン軍団 の栗山、葉、廣坂、長野、大反、仙波の6名です。簡単な曲と歌詞ですから早く覚えて皆で合唱しましょう。」と記載されております。東南RC來訪のおかげで判明し、感謝申し上げる次第です。また、最後になりましたが、来週は例会プログラムの時間を延長して「アンガーマネジメント」の卓話を福島会員にお願いしております。私共の日々の仕事や生活活動に関わるたいへん有意義な卓話かと存じます。どうぞ、お時間を調整いただき、例会出席をお願い致します。

幹事報告 (中島 三千代 会員)

■ 報告事項 (その他のロータリー関係)

①「熊本地域17RC合同 新春合同例会」のご案内

日時：平成30年1月5日（金） 合同例会 12:30～懇親会 13:00～14:00

場所：熊本ホテルキャッスル 2F「キャッスルホール」

会費：6,000円（内、2,000円はクラブ負担）

★ホストクラブは、熊本北RCです。



■ 例会変更・取止め

<例会変更>

【熊本菊南RC】

12月6日（水）の例会は、児童養護施設天使園との交流の為、12月3日（日）14:00より、熊本県総合体育館にて熊本ヴォルターズの試合を観戦します。

<例会取止め>

次の例会は、定款第8条第1節に基づき、例会を取りやめます。

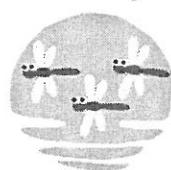
【熊本菊南RC】

12月27日（水）

次の例会は、クラブ指定休会のため、取止めます。

【熊本東南RC】

11月29日（水）



出席報告

(栗山義則クラブ管理運営委員(出席担当長))

	会員総数	21名	出席率	
10月30日	出席免除会員数	2名	57.89%	
	計算上会員数	19名		
	出席会員数	11名		
10月13日	前回の出席会員数	16名	80.00%	
	メークアップ数	0名		
	修正出席会員数	16名		
メークアップ済み会員及びメークアップ訪問先				
なし				

委員会報告

①熊本市域RC新春合同例会

報告者：中尾潤一熊本北RC会長

先程、幹事報告にてご案内がありました、1月5日(金)開催の新春合同例会の際は、熊本グリーンRCの皆様にお手伝い頂けるという事で、何卒よろしくお願ひ致します。

②職場訪問(拓新産業(株))

報告者：福島和見奉仕プロジェクト委員長
人数が15人位を募集しておりますが、ちょっと人数が減って今11人です。もう少し集まれば有難いので、参加される方々はお知り合いにお呼び掛けをお願い致します。

日時：平成29年11月21日(火)

午前10時出発 17時頃帰熊集合

場所：市民会館シアーズホーム夢ホール(熊本市民会館)集合

職業訪問先：拓新産業(株)福岡市早良区早良2-10-6

参加費：3,500円(食事代込み)

スマイル

(仙波洋八クラブ管理運営委員(スマイル担当長))

- ●中尾 潤一君、和田 明大君
- (熊本北RC)
- 「本日は、熊本グリーンRCとの合同例会をとても楽しみにして参りました。宜しくお願ひ致します。いつも様々な事に御協力頂き感謝しております。また、熊本東南RCの松本繁直前ガバナー補佐、内田信行副会長、白石繁会長エレクト、

- 佐野茂様と、熊本RCの立石和裕様におかれましては御来訪頂き有難う御座います。今日が楽しい例会になることを願いまして、また、熊本グリーンRCの荒木一之様の卓話を楽しみにしてスマイルを致します。」
- ●佐野 茂君、白石 繁君
- 松本 繁君、内田 信行君
- (熊本東南RC)
- 「本日は貴クラブに歌の勉強に参りました。ご指導の程よろしくお願ひ致します。」
- ●河野 景治君、中島三千代君
- 荒木 一之君
- 「本日の合同例会の北クラブの皆様、ご来訪の熊本東南クラブの皆様、そして熊本クラブの立石会員、皆々様のご出席に感謝のスマイル申し上げます。」
- ●本田 悟士君、長野 義文君
- 「熊本北RCとの合同例会を祝してスマイルします。また当クラブの荒木会員の卓話を楽しみにして参りましたので勿論スマイルします。」
- ●十時義七郎君、河島 一夫君
- 「熊本北ロータリーカラブとの合同例会で、それに熊本東南クラブの方々も一緒に賑やかな例会となり、嬉しい限りです。常にこれくらいの会員でありたいものです。今宵の合同例会お楽しみ下さい。」
- ●田中 純司君
- 「熊本北ロータリーカラブの皆様、合同例会よろしくお願ひします。熊本東南RCの皆様ようこそいらっしゃいました。歓迎のスマイルです。」
- ●福島 和見君
- 「立石様、熊本東南RCの皆様ご来訪、心より歓迎申し上げます。(今日は声をはりあげてグリーンRCの歌を唄わせて頂きます!)又、熊本北ロータリーカラブ様との合同例会賑やかで嬉しい限りです!!荒木会員の時間と時計の価値にお話しもとっても楽しみにしております。にぎやかな例会にスマイル致します!」
- ●仙波 洋八君
- 「熊本北カラブの皆さん合同例会ご出席ありがとうございます。今日は熊本東南カラブの中心メンバーの方々がご来訪です。ご来訪の主旨は例会後に行われる懇親会の中で明らかになりますが、ベテランの皆様の情熱に驚いています。ゆっくりしていって下さい。」

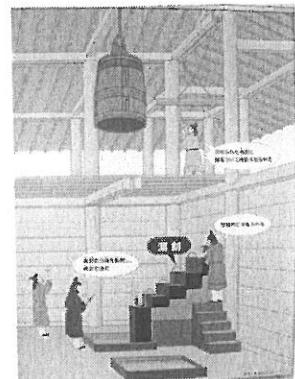
卓話者：荒木一之 会員（熊本グリーンRC会員・（有）セコンド 社長）

★演題「時代と共に変わる時間と時計の価値」

～日本に最初に時計が入って来てから今に至るまで時計の変遷～

☆漏刻（水時計）

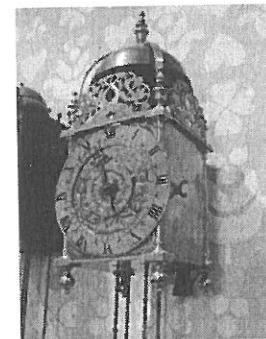
- ・日本では天智天皇が漏刻（水時計）を使って人々に時を知らせていたと伝えられています。
- ・中国で使われていた漏刻の形式を模倣していたと考えられます。日本では671年6月10日を天智天皇が最初に
- ・漏刻を作ったとして時の記念日とされています。
- ・この時代は時の為政者の権威の象徴として時間を一般に示した。



☆江戸時代に機械時計伝わる

- ・日本に最初に伝わった機械時計で記述が残っているのはスペインの宣教師フランシスコ・ザビエルが大内義隆に「自鳴鐘」（じめいしょう）を献上したというものである。

また現存する最古の伝来品としては、慶長16年（1611年）にスペイン国王フェリペ3世からフィリピン総督救助の礼として徳川家康に贈られたゼンマイ動力のランタン時計（Lantern clock）が久能山東照宮に伝わっています。この時代に入った機械時計は貢物の貴重品という扱いだった。



☆不定時法・江戸時代の時刻制度

和時計を理解するためには、江戸時代に行われていた時刻制度を知る必要があります。

1日の長さを分割する時刻制度を定時法といい、現在は24等分しています。これに対して、1日を昼と夜に分け、その各々を等分に分割するのを不定時法といいます。

昼と夜の長さは季節によって異なるため、分割した単位時間の長さも変化します。江戸時代では時の基準を夜明け（明け六つ）と日暮れ（暮れ六つ）とし、これを境に1日を昼間と夜間に分けその各々を6等分しました。分割した単位時間の一时刻の長さは昼と夜で、さらに季節によって変わるこという複雑な時刻制度でした。時の呼び方は、1昼夜12の刻に十二支を当て、子の刻、丑の刻などと呼び、別に子の刻と午の刻を九つとして、八つ、七つ、六つ、五つ、四つの数での呼び方もしました。



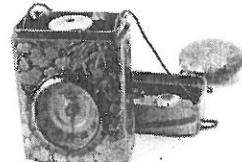
☆不定時法の時計

江戸期に全盛だった複雑な不定時法も明治に入り、明治5年（1872年）、これまでの太陰暦から太陽暦採用に切り替わると一斉に廃れていきました。時計は大名や名主、豪商、のステータス品だった。



2丁天府和時計→

鐘の下にある振り子を自動で切り替えて夜と昼の時間感覚を変えます



↑印籠型和ステータス

シンボル時計

特権階級の徳川斉昭所有

☆実用時計の時代

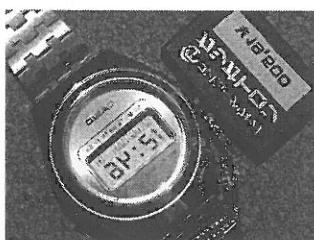
- ・明治に入り、明治5年(1872年)、これまでの太陰暦から太陽暦採用
- ・1960年代より日本のセイコーやシチズン一般の人に腕時計が普及しはじめます。
- ・その頃の大学初任給が￥6000位の時機械時計は￥4,000～￥10,000位しました。当時就職祝いや成人祝いに贈ると言う習慣が流行しメーカーも生産が追い付かない状況でした。

1956年セイコー独自設計のマーベル発売→



☆クオーツ時計による価値の変革

- ・1970年代からのクオーツショック(精度が良くて安い時計に今までの機械時計が駆逐される)により1980年代にはスイスの時計メーカーの6割が廃業、時計産業就業者9万人から3万人に激減しました。
- ・セイコーはクオーツの特許を無償公開、各社次々とクオーツ時計に参入、時計の価格破壊が劇的に進む。時計を一人複数所持する時代が来ます。



←世界初のデジタルクオーツ
カシオトロン世界中に低価格
デジタル時計旋風を起こした。



1983年にカシオはGショックによって丈夫
で壊れない時計という価値を作った。→

☆機械時計の復権

- ・1990年代になるとバブル景気による高級時計ブームが起き、その代表モデルたるロレックスが大人気になります。その後にプライトリングによるクロノグラフブーム。
- ・オメガの月に行った時計スピードマスター、ダイバーのジャックマイヨールによる限定シーマスターも人気がありました。
- ・時計も高級時計をステータスと見なされるようになり認知が高まります。



ロレックスのデイトジャストコンビモデル↑
高級時計の代名詞で一世を風靡しました。

☆コレクション、投資としての時計

近年のネットオークションやTVの骨董番組に時計も登場するようになりました。実用時計としての面と別にコレクションや所有する満足感さらに車や服と違って価値が落ちにくくさらに値段が上がると言う場合も出てきました。



オメガスピードマスター2nd、↑
10年前アンティークとして50万位
だったモデルが300万



↑ロレックスサブマリーナ 5513
10年前30万だったモデルが
現在120万

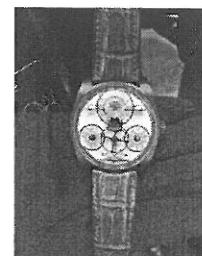


ロレックスポールニューマン↑
モデル、10年前200万だった
モデルが2000万

☆スイスバーゼルフェアにて近年の時計の傾向

- ・トレンド、自社の過去のデザインの限定復刻、最先端の素材と技術の提案
- ・独立時計士の再評価・大メーカーによる中小メーカー囲い込み
- ・低価格でも自己表現が出来るデザイン

独立時計士の時計→





彫刻コンクールで学友が大賞を受賞

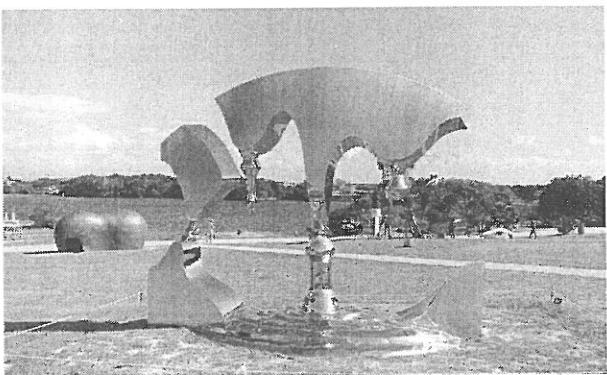


彫刻家として活躍する米山学友、キム・ジョンミンさん（2007-08／東京多摩グリーンRC）の作品が、「第27回UBEビエンナーレ」（現代日本彫刻展）で大賞を受賞しました。

同展は、国内で最も古い歴史を持つ野外彫刻国際

コンクールです。2年に1度、山口県宇部市で開催され、今回は世界29カ国（日本含む）、277点もの応募作品の中から、キム・ジョンミンさんの「リメンバー宇部」が大賞を射止めました。外国人女性が大賞を受賞したのは1961年に同展が始まって以来初めてのことです。

キムさんの作品に共通するテーマは“視覚で感じる水音”。「オフィスビルやホテルのエントランスなどにも作品を飾ってもらい、末永く多くの人々に作品を愛していただけたら嬉しい」と、語ってくださいました。



UBEビエンナーレで大賞を受賞した「リメンバー宇部」

寄付金速報 — 米山月間のご支援に感謝 —

10月までの寄付金は前年同期と比べて9.0%増（普通寄付金：2.3%増、特別寄付金：14.1%増）、約4,700万円の増加となりました。

今年は財団設立50周年の米山月間であり、50周年記念のご寄付をはじめ多数のご支援を

いただきました。米山学友を含め、多くの方々からのご寄付に心から御礼申し上げます。上期も残り2カ月弱となりました。引き続きご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2018学年度奨学生申し込み状況

2018学年度のロータリー米山記念奨学生（学部・修士・博士／地区奨励）には、指定校534校（前年度532校）から1,355人（1,358人）が推薦されました。被推薦者の国籍・地域は、中国53.5%（51.5%）、ベトナム11.7%（11.0%）、韓国9.4%（11.9%）、そのほか、台湾、マレーシア、ネパール、インドネシアの順となっています。近年ベトナムの増加が著しく、今回は初めて、申し込み段階で韓国を越えて国籍別の第2位となりました。

被推薦者の奨学生別応募状況は、博士課程20.5%（20.8%）、修士課程42.7%（41.0%）、

学部課程35.0%（36.5%）、大学以外の教育機関を対象とする「地区奨励奨学生」には、5地区11校から計24人の応募がありました。現役奨学生の延長制度「クラブ支援奨学生」には9地区14クラブから、また、促進期間中の「海外応募者対象奨学生」（個人応募）には、有効申込数77件の応募がありました。

11月中旬に各地区へPDF化した応募書類を郵送し、2月初旬までに地区選考委員会による書類選考・面接試験が実施され、2月中旬には新規採用573人枠（2017年11月現在）が決定します。